庄内町保健医療福祉推進委員会議事録

開催日時:平成26年11月4日(木)午後1:30~3:30

場 所:余目保健センター

出席委員:菅原源也、齊藤学、大江敏宏専門員(庄内総合支庁地域保健福祉課長代理)、佐藤昭一、佐藤トク、小林義廣、大隅香子、富樫良秋、本田一夫、富樫俊子、齋藤里美、渡會弘喜

出席職員:佐藤保健福祉課長、海藤保健福祉主幹、高山課長補佐兼健康推進係長、長南主査兼 健康福祉係長、佐藤主査兼介護保険係長、鈴木主査兼子育て応援係長、加藤主査兼 福祉係長、齋藤臨時給付金係長、保健師渡會あゆみ、主事渡部聡子

内容は次の通り

- 1 開会
- 2 あいさつ 佐藤保健福祉課長
- 3 委員長の選出 事務局一任により富樫良秋氏を選出。 委員長指名により、職務代理に佐藤昭一氏を指名。
- 3 報告事項
- (1)子ども・子育て支援新制度の概要について 鈴木主査兼子育て応援係長より説明(資料1、補足資料)
- (2) 第四学区学童保育所の開設について 鈴木主査兼子育て応援係長より説明(資料2)

【質疑等】

富樫委員長:アンケート結果で「1つの教室では狭い」という意見があるが、どうか。

鈴木主査:試行事業で使用した教室は狭かったが、平成27年度から使用する図画工作室は 広く、水道等もある。エアコン・暖房設備についても準備中である。すぐ近くに 非常口があるので、そこを出入口として使用する予定。

大隅委員:体育館やグラウンドも使用できるのか。

鈴木主査:空いていれば使用させてもらう。

ただし、学校の延長ではないので、廊下にもシャッター等で区切りを付けることになるため、一旦昇降口から出て、学童専用の出入口から学童保育所に入室するようになる。

(3) 余目保育園の民営化について 海藤保健福祉主幹より説明(資料なし)

【質疑等】

本田委員: 余目地区は民営化の流れだが、それ以外はどうなるか。

海藤主幹:現在、ひっ迫しているのは、余目保育園のみ。それ以外は公営で継続する。

保育園では、現在嘱託保育士がほとんどであるが、3年契約で給料も変わらない。 しかし、民営化すれば、社会福祉法人の正職員として採用されるので、保育士側 としてもメリットがある。

町の財政問題だけでなく、総合的な判断で民営化を決定した。

本田委員:施設の老朽化と定員オーバーについて、狩川・清川保育園は大丈夫か。

海藤主幹:現在のところは、問題ない。

菅原医院:病後児の対応はどうなるか。

海藤主幹:現在は、体調不良対応型となっている。新園舎では、病後児対応専用の部屋を設ける予定。かかりつけ医の診断書を基に、状態を確認した上で、受け入れを決定する。

(4) 臨時給付金支給事業について 齋藤係長より説明(資料3)

4 協議

(1)健康しょうない21計画中間評価について

髙山課長補佐兼健康推進係長より説明(資料4)

各集落公民館における受動喫煙防止アンケート結果について、渡會保健師より説明

【質疑等】

小林委員: ノンアルコール飲料は子どもに飲ませてもいいと勘違いしている人がいることが (要望) 問題。また、お祭りの時にお神酒を少し飲ませている実態もある。未成年者だけ でなく、親や地域の大人に対しても教育が必要。たばこについても同様。

管原委員:酒田市ではABC検診を実施しているが、庄内町では実施するのか。 現在、ピロリ菌検査は保険適用されるが、ペプシノゲン検査は保険適用外。 町で補助を出して、高リスク者を拾い上げしてもらえるとありがたい。

髙山補佐:ピロリ菌検査については、県内の医師会の中でも賛否両論あり、エビデンスがはっきりしていない。ABC検査を受けて、ピロリ菌除菌をすれば胃がんにならないという訳ではないということも、理解を広めなければならない。

酒田市の結果を受けて、エビデンスをはっきりさせてから導入するかどうか検討 することになる。

富樫委員:障がい児者の健康状態について、町でもっと現状を把握してほしい。障がい児者 (要望) へも今回一般向けに行ったものと同様のアンケートを希望する。

(2) 庄内町高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画について 佐藤主査兼介護保険係長より説明(資料5)

【質疑等】

本田委員:なぜ介護保険料が高いのか、町からはっきり説明をするべき。ニーズがあるから (要望) 高くなるのはしょうがないこと。そこを理解させられるようなわかりやすい説明 が必要。

また、これまで全国一律となっていた、予防給付(訪問介護・通所介護)が国から市町村へ移行されることで、サービス内容等がどのように変わるのか、十分に 説明してほしい。

渡會委員:高齢者向けの運動教室の利用者が減ってきている。保健センター等に集まっても (要望) らうのではなく、各地区公民館等に出張して運動指導するのも一つの方法として 良いのではないか。

(3) 障がい者計画 (第2期改訂版)・障がい福祉計画 (第4期) について 齋藤係長より説明 (資料6)

【質疑等】

富樫委員: 庄内町障がい者福祉計画(第4期)のスケジュール11月にある、『障害者関係団体等聞き取り等』の障がい者関係団体等とは誰を対象としているのか。

齋藤係長:個人ではなく、たんぽぽの会も含めた町内の障がい者関係団体を想定している。 また、利用状況等もみて、実態の把握をしたい。

(4) その他

こころの健康づくり講演会のご案内(11/11 第一公民館 午後1時30分より) 福祉まちづくり講演会のご案内(12/5 狩川公民館 午後1時30分より)

5 その他

次回は12月中旬開催予定。日程等については、決定次第連絡する。